

令和4年度事業報告

概要

令和4年度は、基本理念（自主・自立、共働・共助）のもと、令和元年5月に策定した「第三次中期基本計画」に基づき、就業機会の拡大と「高齢者の活躍の場の創出」や「家事福祉援助、子育て支援事業、農作業部門」を重点に、各事業を前年度から継続して取り組むこととしていました。

香川県内の新型コロナウイルス新規感染者数は、令和5年に入り減少傾向が続いており、その結果、各種イベントも徐々に再開され、受注金額も前年度と比較しますと少しずつではありますが、増加に転じております。

また、新規会員は第4四半期に年度会費無料キャンペーンを行ったこともあり、118人が入会しましたが、令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、会員数は依然として下げ止まらない傾向が続いており、年度末会員数は、908人（対前年度比5人の減）で3年連続の減少となりました。

請負・委任業務は、履行期間が3か月以上6か月未満の受注件数は前年度と比較して約1割減少したものの、3か月未満及び6か月以上の受注件数は前年度と同程度となりました。

業務の実績として、請負・委任業務は、受託件数8,555件、契約金額353,112,524円（対前年度比約3.6%の増）、派遣業務は、受注件数64件、契約金額119,482,715円（対前年度比約1.8%の増）となりました。

会員へ知識・技能・安全の向上に繋がる研修の場として、刈払い機取扱講習会や自動車安全運転研修会等を、コロナウイルス感染防止対策を十分に行ったうえで実施しました。

また、草刈りや剪定作業中の事故を防止するため、年間を通して安全パトロールを実施し、ルールの順守と安全意識の向上を具体的に呼び掛け、事故防止に努めました。

しかしながら、傷害事故が12件、賠償事故が4件発生し、賠償事故は減少したものの、傷害事故は減少させることができませんでした。

今後、シルバー事業を拡大・発展させていくにあたっては、これまでの各種事業を継続して取り組んでいくほか、啓発・宣伝活動に一層注力するとともに、研修・講習会等の開催により、会員個々の更なる資質向上にも努め、地域に存在感のある魅力あるセンターづくりに努めてまいります。

I シルバー人材センター事業

1 会員及び事業実績

(1) 令和5年3月31日現在

区 分	男 性	女 性	合 計
会 員 数	511人	397人	908人
就業実人員	399人	331人	730人
就 業 率	78.1%	83.4%	80.4%

(2) 事業実績(請負・委任、派遣)

区 分	公 共	民間事業所	一般家庭	合 計
請負・委任	107,625,623円	117,675,420円	127,811,481円	353,112,524円
派 遣	9,012,254円	110,470,461円	0円	119,482,715円
合 計	116,637,877円	228,145,881円	127,811,481円	472,595,239円

2 請負・委任による事業

(1) 事業実績

区 分		公 共	民間事業所	一般家庭	合 計
受託 件数	4年度	630件	1,790件	6,135件	8,555件
	3年度	641件	1,725件	6,426件	8,792件
契約 金額	4年度	107,625,623円	117,675,420円	127,811,481円	353,112,524円
	3年度	104,024,430円	105,771,028円	131,018,553円	340,814,011円

(2) 仕事の分類別事業実績

区 分	受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延日人員 (人日)	契約金額 (円)	
管理的職業	0		0	0	
専門的・技術的職業	23		362	2,252,397	
事務的職業	108		2,426	7,056,225	
販売の職業	5		3,489	5,118,205	
サービスの職業	365		18,981	66,984,134	
保安の職業	0		0	0	
農林漁業の職業	2,990		11,535	80,603,522	
生産工程の職業	123		988	2,412,778	
輸送・機械運転の職業	0		0	0	
建設・採掘の職業	55		66	1,207,893	
運搬・清掃・梱包等の職業	2,751		42,230	187,477,370	
合 計	6,420		601	80,077	353,112,524
令和3年度	6,684		603	79,635	340,814,011

3 一般労働者派遣事業

(1) 事業実績

区 分		公 共	民間事業所	一般家庭	合 計
受注 件数	4年度	15件	49件	0件	64件
	3年度	11件	63件	0件	74件
契約 金額	4年度	9,012,254円	110,470,461円	0円	119,482,715円
	3年度	7,100,315円	110,249,519円	0円	117,349,834円

(2) 仕事の分類別事業実績

区 分	受託件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)	
管理的職業	0		0	0	
専門的・技術的職業	0		0	0	
事務的職業	41		672	3,058,975	
販売の職業	12		309	1,685,621	
サービスの職業	259		14,193	64,886,348	
保安の職業	0		0	0	
農林漁業の職業	6		142	1,113,341	
生産工程の職業	112		1,768	12,394,745	
輸送・機械運転の職業	0		0	0	
建設・採掘の職業	0		0	0	
運搬・清掃・梱包等の職業	144		8,109	36,343,685	
合 計	574		241	25,193	119,482,715
令和3年度	665		265	25,382	117,349,834

※就業実人員数には、請負業務に就業した会員も含まれる。

4 職業紹介事業

臨時的就業かつ短期的な仕事、又はその他の軽易な業務に係る仕事を希望する市内の高齢者を対象に行う有料職業紹介はありませんでした。

5 講習会の開催

香川県シルバー人材センター連合会（以下「県連合会」という）主催の刈払機取扱、女性向けセミナー、学童保育など7講習会（受講者57人）を実施しました。

また、当センター主催の衛生講習会（受講者7人）、自動車安全運転研修会（参加者11人）を開催しました。

6 普及啓発

市の「広報丸亀」やセンターの機関誌「輝き」に定期的に掲載するとともに、第4四半期に年度会費無料キャンペーンを実施し、会員の入会促進を図りました。

7 安全・適正就業の推進

安全就業委員会を開催するとともに、委員による就業現場の巡回と安全指導を行い、安全就業の徹底と環境整備に努めました。また、シルバーの機関誌「輝き」を通して、会員の健康管理と安全就業を呼び掛けました。

適正就業については、ローテーション就業や請負業務から派遣業務に切り替えを検討するなど適正就業の推進に努めました。

8 就業分野の開拓・拡大

就業機会の開拓・拡大、また新しい分野の就業機会と継続した受注の確保を図るため、次のとおり営業活動を実施しました。

(1) 営業活動

企業や各種団体及び家庭を訪問し、就業機会と継続した受注の確保や会員勧誘を行うため、役員・会員6名による営業活動を行うとともに、専門部会委員や会員によるPR・勧誘活動等を行いました。

実績 5,280件（うち面談件数 38件）

(2) サポート事業の企画・実施

役員・会員7名により資質向上を図る研修会等を企画・実施しました。

実績 会議 2回 参加者数 13人、衛生講習会等 1回 参加者数 7人

(3) 輝き食堂の営業活動

週2日（火・金曜日）営業し、弁当の配達（約1,000食）も行いました。

9 入会説明会、相談・情報提供

入会説明会は毎月2回開催し、早期就業に繋げる臨時の説明会も実施し、併せて就業等に係る相談や情報提供を実施しました。

実績 開催回数 25回（臨時説明会1回含む）、会員登録者 118人

10 社会参加活動の推進

コミュニティまつり等への参加は、コロナウイルス感染防止対策の一環として、入会案内チラシの配布のみとし、コロナ前に行っていた物販等の活動はできませんでした。

11 指定管理事業

市の指定管理者となっている「自転車駐車場5施設」は、年間延べ約28万台の利用があり、利用者に認められる施設として、利便性はもとより安全対策や清掃・美化に積極的に取り組みました。

また、会員の就業機会拡大と併せ、声かけなど地域とのふれあいを深め、シルバー事業の普及啓発にも繋げています。

12 その他の事業

近隣住民の方へ「食のサービス」を提供するため、毎週火・金曜日に「輝き食堂」を開設し、弁当の配達や野菜等の販売を実施しました。

また、新たに丸亀城跡国指定史跡70周年を記念して御城印を販売し、好評を得ております。

Ⅱ 法人管理事業

1 会員の増強等

会員の確保が最も重要なことから、コロナ禍ではありましたが、特に下半期は新規就業開拓の営業活動と併せた入会の勧誘などを行い、会員の増強に努めました。

また、定期の入会説明会に加えて、臨時説明会も実施し、早期の入会と就業機会の提供に努めました。

その結果、令和5年3月末現在の会員数は、男性511人、女性397人の計908人でした。これはコロナ禍の影響を受け3年連続の減少となりましたが、今後も会員の増強に積極的に取り組んでまいります。

2 公益法人としての対応

香川労働局、香川県、県連合会及び公認会計士から指導、助言を受け、公益法人として適切な運営に努めるとともに、県内の各シルバー人材センターとの連携により、円滑な事業運営に取り組みました。

3 南海トラフ巨大地震への備え

南海トラフ巨大地震は、今後20年以内の発生確率が60%程度と予測されていることから、大規模災害発生時を前提とした事業継続計画（BCP）を策定しました。

4 諸会議の開催

(1) 定時総会

5月26日、丸亀市シルバー人材センター会議室で開催し、会員596名(委任状を含む)が出席しました。

(2) 理事会等

理事会は、4月12日、5月9日、5月26日、7月28日、9月29日、11月24日、1月31日、3月16日の8回開催しました。